日 程 2009年8月26日(水)~9月1日(火)

開催地 北海道・オホーツク地域

参加者 留学生15名

月日	時間	日 程
8/26	10:00	羽田空港集合
(水)	11:05	羽田空港発(ANA845)
	12:50	紋別空港着
	13:00	ホストファミリーと対面
		オリエンテーション
		紋別流氷科学センター見学
		遠軽町長表敬訪問 ※地域により異なる。
8/27		学校交流・地域交流・町長、市長表敬訪問
(木)		※内容は各家庭、地域ごとに異なる。
8/28		学校交流•地域交流
(金)		※内容は各家庭、地域ごとに異なる。
8/29	10:00	~統一親善交流会~
(土)	~	内容:パークゴルフ、ゲーム 等
	14:00	昼食:バーベキュー
8/30	終日	ホストファミリーと自由時間
(日)		
8/31	終日	ホストファミリーと自由時間
(月)		
9/1	10:00	紋別市内にて研修報告会
(火)	12:00	昼食
	13:35	紋別空港発(ANA846)
	15:25	羽田空港着



パークゴルフ体験!



これからジンギスカン♪



統一親善交流会の模様



遠軽町長表敬訪問



研修報告会にて



★集合写真★

感想文紹介

今回のホームステイプログラム参加者のみなさんには課題として、下記の3項目について感想文を 書いていただきました。

- ①地域交流での出来事
- ②統一親善交流会での出来事
- ③ホームステイ時の思い出

★日本語学校生Aさん

- ①地域交流で、丸瀬布の小学校と中学校に訪問した。校長先生と教師先生の協力下でいい思を出てきました。日本の生徒たちは初めて交流して、皆と一緒にゲームしたり、歌を歌ったり、昼食をたべたり、仲のいい友達になった。別れる時電話番号もう交換した。次の日はまだ会いたい気持ちがあるので、私にメールして来た。教室で生徒たちは私の国のことを質問して、文化交流をよくできた。言葉の壁を乗り越えた。
- ②朝は曇り空だったけれども、時間を過ごして、天気がよくなりました。太陽の光が強くて、風が吹いてきた。皆さんは遠軽町瀬戸瀬パークゴルフ場でグループに分かれて、試合が始まった。私は中央公民館で少し練習したことがあったけど、実際にやれば難しかったと思いました。終わったら瀬戸瀬小学校体育館で昼食したり、留学生たちは歌を歌ったり、おじいさんはハーモニカを吹きました。いい思いを出てきました。次の日は新聞でも載っていた。
- ③一週間のホームステイは短いけれども、私は一番幸せな留学生だと思います。二つ家庭(須藤さんと石井さん)にお世話になっているので、ラッキーだと言いました。お母さんたちは色々な場所に連れて行きました。山を登ったり、海を見たり、牧場を見て来ました。馬、牛、猫、犬、魚は 1 匹じゃなくて、たくさんを見ました。一番びっくりしたことは道路中鹿は突然出て来た。それは香港でありえないことだ。北海道しかないでした。家で泊まっている時、お母さんからおいしい料理を作って、食べさせました。心まで温かくなりました。とてもありがとうございました。たくさんのことは頭の中で永遠に残っているものだ。ずっと忘れないように!

★大学生Bさん

- ①1.紋別の流氷館に入った。初めてマイナス 20° の寒さを肌で感じた。
 - 2.農園に行って、トマト狩りをした。
 - 3.高齢者センターで陶芸のコーヒーカップとお皿を作った。
 - 4.山田さんの家で皆で料理を作った。食事後、山田さんが収集した各国の服を皆で着て、写真を撮った。
 - 5.南小学校に見学しに行って、小学生の消防訓練を見た。
- ②瀬戸瀬小学校体育館で皆北海道のジンギスカンを食べた。その後、留学生とホストファミリーの紹介をして、タイの留学生と中国の留学生の歌を聞いて皆踊った。

初めてパークゴルフをした。しばらく運動してないので、疲れても楽しかった。

自分のホストファミリーだけではなく、ほかの家庭の家族でもコミュニケーションがよくできた。

③旭山動物園に行く途中、お母さんが農家に寄って、トマトをいっぱいもらった。ふたりで車の中でいっぱい食べた。 山田さんの家で、お父さんがアラブの服装をして、お母さんがコリアの服装をして、ほかのみんなも各国の服装を 着て、お互いを見て、笑い合った。

家で撮ったビデオを見ながら、晩御飯を食べた。いろいろ話し合って、笑って、楽しかった。

※2 名を抜粋して掲載しています。その他の感想文はアジア文流 vol.27 に掲載予定です(2010 年 2 月発行予定)

※この感想文は学生の文章をそのまま掲載しています。